

備前市事務事業評価シート

事業の概要		事業開始年度 H17.3.22～		根拠法令・例規等	環境基本法
総合計画	大項目	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	環境課
	中項目	基本計画	09	環境を大切にしたい未来につなぐまち	
	小項目	施策	40	環境保全対策の推進	
事務事業名		08	環境保全対策事業		このシート作成に要した時間 1.0 時間
問		担当課(室)	環境課		
合先		職・氏名	保全会長・石野 隆彦		
		電話	64-1822		

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	備前市内居住者	
目的(何のために)	省エネルギーやグリーン購入などをはじめ、自然保護や公害防止などに努めることで自然環境を大切にすることの重要性を普及させる。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	自然保護や省エネルギーなど市民の環境保全意識を高め、実行できるように努める。	

事業の実績		Do	
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	環境保全対策審議会運営事務	備前市の環境保全全般にわたる諮問機関の運営	◎
	子どもエコクラブ推進事業	子どもエコクラブに関する事務	△
	自動車騒音常時監視事務	自動車騒音監視事務	◎
	各種教室等実施事業	自然環境や省エネルギーなどの各種啓発事業の実施	○

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	事業費	直接事業費	千円	149	842	686
	必要人員費	人件費	千円	0.03人	241	808
	事業費計		千円	390	1,650	1,591
	財源	国庫支出金				
		受益者負担				
	繰入金					
	市債					
	その他( )					
	一般財源		390	1,650	1,591	
	受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標	結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	結果指標量		説明	公害防止協定締結数		
	対前年比	%		23	23	23
	活動コスト	円		390,000	1,571,000	1,591,000
	単位当たりコスト			16,957	68,304	69,174

事業の成果		平成25年度事業				
通報等対応件数	成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
	目標値(A)		60	60	60	60
	実績値(B)		76	71	107	到達目標値
達成率(B/A)			126.67%	118.33%	178.33%	60
成果指標設定の考え方・式や説明						
通報事案が減少するよう啓発を進めていくとともに、事案発生時には速やかに対応して市民満足度の向上を図る。						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性の評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	
有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPQ、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い		

進行年度(H26年度)の改革改善内容															
状況	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>現状継続</td> <td>見直し</td> <td>縮小</td> <td>整理統合</td> <td>休止</td> <td>廃止・完了</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		○					
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
	○														
説明	各種団体と協働しながら啓発活動を進めていく。通報等へは速やかに対応し、通報者の心情に配慮して解決を図る。														

総合評価		総合評価
今後も学校等の総合学習を利用させていただき、子供の頃から環境に対する知識を習得することで、地域での環境意識の拡大を図ることで、地域環境の保全に寄与するものと考えられることから、継続した事業の展開が必要である。通報等への対応は、係内だけでなく他部署との連携協力も含めてサービスを維持できるようにする。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

平成27年度の方向性・取組目標		Action														
方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>現状継続</td> <td>見直し</td> <td>縮小</td> <td>整理統合</td> <td>休止</td> <td>廃止・完了</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		○						
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了										
	○															
取組目標	各種環境団体との協力体制の強化や数年単位の普及計画の作成と予算の確保を行い、他部署との連携を保ちながら環境保全に努めていく。															

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな